

令和2年度公募について（予告）

SATREPS (Science and Technology Research Partnership for Sustainable Development) は科学技術振興機構 (JST) 及び日本医療研究開発機構 (AMED) が、それぞれ国際協力機構 (JICA) と連携し、科学技術の競争的研究資金と政府開発援助 (ODA) を組み合わせることにより、開発途上国のニーズに基づき、地球規模課題の解決に向けた社会実装を目指す国際共同研究を推進するものです。

公募期間：令和元年9月中旬～11月中旬（予定）

公募説明会：

東京（環境・エネルギー/生物資源/防災分野）：9月17日（火）14時～16時頃
於 JST東京本部別館1階ホール

大阪（全分野）：9月19日（木）13時～17時半頃
於 グランフロント大阪北館タワーC8階 ナレッジキャピタルカンファレンスルームタワーC RoomC05

<https://www.kc-space.jp/conference/items/towerC.pdf>

東京（感染症分野）：9月25日（水）14時～16時頃
於 AMED本部205会議室

公募についての案内は今後、公式サイトに掲載します

JST：<https://www.jst.go.jp/global/koubo.html>

AMED：<https://www.amed.go.jp/koubo/index.html>

対象分野：【JST】環境・エネルギー / 生物資源 / 防災 【AMED】感染症

研究期間：3～5年

予算規模：1課題あたり1億円程度／年

【内訳】JST/AMED：委託研究経費3,500万円程度／年

JICA：ODA技術協力経費6,000万円程度／年

※対象分野、研究期間、予算規模と内訳については、昨年度公募時の情報です。

SATREPSは政府開発援助（ODA）との連携事業です。相手国研究機関から相手国のODA担当省庁を通じ、日本政府に対する技術協力要請^{注1}が行われる必要があります。技術協力要請書の受付は既に開始しています。提出期限は、日本側での公募締切より早く、今年度は令和元年10月28日（月）を予定しています。相手国政府内での手続きに時間を要することがありますが、相手国の事情によらず締切までに要請書が日本政府に届いていなければなりません。相手国での要請手続きや所要日数等^{注2}について、相手国研究機関と早めに相談されることをお勧めします。

注1）技術協力要請書（雛形）は、以下のJICAウェブサイトに掲載しています。

<http://www.jica.go.jp/activities/schemes/science/faq/answer.html>

注2）一般的には、相手国研究機関が要請書を作成、所管省庁の承認後、ODA担当省庁を通じて日本大使館に提出され、大使館から外務本省に届く流れになっています。

お問い合わせ先

●環境・エネルギー / 生物資源 / 防災分野

JST 国際部 SATREPSグループ 担当：猿渡、齋藤

E-mail: global@jst.go.jp Tel: 03-5214-8085

●感染症分野

AMED 国際事業部 国際連携研究課 担当：朴、大橋

E-mail: amed-satreps@amed.go.jp Tel: 03-6870-2216

